

## 切り餅加工適性に優れる早生糯水稻「ふ系糯 234 号」

### 【1 「ふ系糯 234 号」の特徴】

穂発芽しにくく、いもち病抵抗性、切り餅加工適性に優れる早生の糯水稻品種です。

#### ○品種の来歴

「ふ系糯 234 号」は、青森県農林総合研究センター藤坂稲作研究所（現地方独立行政法人青森県産業技術センター農林総合研究所藤坂稲作部）において、「ふ系 210 号」と「ふ系 198 号（後のゆきのはな）」の F<sub>1</sub> を母、「ふ系糯 213 号」を父として人工交配を行い、育成された品種です。

#### ○主な特徴

- 1 「カグヤモチ」並みの“早生の中”。
- 2 耐倒伏性は「カグヤモチ」並みの“やや強”。
- 3 穂発芽性は「カグヤモチ」より優れる“難”。
- 4 障害型耐冷性は「カグヤモチ」並みの“強”。
- 5 いもち病の圃場抵抗性は「カグヤモチ」より優れる“極強”。
- 6 収量は「カグヤモチ」並み。
- 7 硬化が早いことから切り餅加工適性に優れます。

品種名	ふ系糯234号	カグヤモチ
早晚性	早生の中	早生の中
草型	偏穂重型	穂重型
出穂期	7月31日	8月2日
成熟期	9月13日	9月15日
稈長(cm)	70	69
穂長(cm)	16.9	17.4
穂数(本/m <sup>2</sup> )	381	373
耐倒伏性	やや強	やや強
穂発芽性	難	易
障害型耐冷性	強	強
耐病性	遺伝子型(真性)	<i>Pia</i>
	遺伝子型(圃場)	<i>Pi35</i>
	葉いもち	極強
	穂いもち	極強
玄米収量(kg/a)	56.8	55.4
玄米千粒重(g)	21.1	21.3
品質(検査等級)	2中	2中
白米白度	55.3	54.8

注1 平成 25～28 年の県北農業研究所（軽米町）データを使用。

注2 玄米収量及び玄米千粒重は 1.9mm 篩目を使用。

注3 玄米白度は搗精歩合を 90～91% とした白米を測定。

### 【2 効果】

穂発芽性が“難”であり、加工適性に優れることから、県中北部での糯米生産の安定と品質向上が期待されます。

### 【3 留意事項】

栽培法は現在検討中です。当面は「カグヤモチ」に準じた栽培としてください。

### 【4 適応地帯】

栽培適地は、県北部の標高 240m 以下及び県中南部の標高 240m 以上 350m 以下の地帯です。

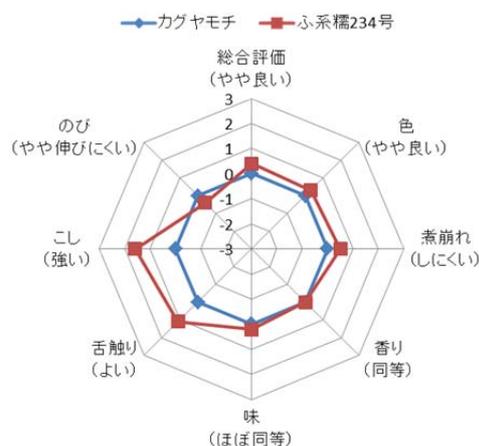


図 餅食味官能試験の結果（新潟県 S 社による評価を平均したもの。-5～+5 の 11 段階で評価）